

令和2年度第2回恵那市学校給食運営委員会会議録（公表用）

1.	開催日時	令和3年3月9日（火） 午後2時00分より
2.	開催場所	恵那市消防防災センター 3階 防災研修室
3.	出席委員	大畑雅幸、樋田千史、加藤秀生、丸山成之、岡田修、林宣年、蜂谷明子 篠原由香里 以上8名
4.	欠席委員	久保田芳則、金久保光克 以上2名
5.	事務局職員	長谷川幸洋、成瀬浩司、市川新祐、安藤英幸、阿部聖二、 加藤侑子、後藤美波、渡邊友子、今井亜由美、伊藤綾子 以上10名
6.	提出資料	「令和2年度 第2回 恵那市学校給食運営委員会」
7.	議題	1) 令和3年度食物アレルギー並びに乳糖不耐症対応状況について 2) 令和2・3年度恵那市学校給食用物資納入業者追加登録の承認について 3) その他

会議の経過

事務局	<p>それでは定刻となりましたので、令和2年度第2回恵那市学校給食運営委員会を開催させていただきます。また委員さんの中には若干お見えにならない方もいらっしゃると思いますが、時間となりましたので始めさせていただきます。私は山岡給食センターの市川と申します。どうぞよろしくお願ひします。本日の資料ですけれども、令和2年度第2回恵那市学校給食運営委員会と書いてありますホッチキス止めにしてある資料です。よろしいでしょうか。それでは開会に先立ちまして、加藤会長よりごあいさつをいただきます。よろしくお願ひします。</p>
会長	<p>それでは改めまして、こんにちは。先ほどの会に引き続きなので、またよろしくお願ひいたします。学校の給食運営委員会ということで、それこそ恵那市は本当に給食に力を入れていただいている、始業式とか、そういう時も給食出していただいている、保護者の方にもすごく好評だと思ひます。いろいろその学校規模によっていろんな違いがあつて、校長会でもいろいろ話題になることがありますので、うまく連携が取れず、申し訳ないことしているところもあるので、また連絡とりながら進めていきますので、よろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。続きまして、教育長ごあいさつお願ひします。</p>
教育長	<p>委員の皆様方先ほどのアレルギー対応検討委員会とはほとんど同じメンバーで引き続き大変お疲れ様ですけれども、よろしくお願ひいたします。この会は学校給食全般に関わつていろいろ検討していただく、お知恵を拝借する会議ですけれども、ここ2、3年はアレルギー対応に随分私ども力を入れていたものですから、イコールみたいな感じの会になっておりますけど、元々はいろんな学校給食に関わる課題を解決していく会です。このあと例によって、食物アレルギー対応についての報告等もありますけど、ちょっと話題提供させていただきます。一つには給食費の集金についてです。実は今現在は旧恵</p>

那市と旧恵南地区とで、集金の仕方が違っております。これは市町村合併前からの流れで、なかなか統一しきれずに来ております。どういうことかという、旧恵那市は各学校が保護者さんに口座を作っていただくようお願いをして、そこへ給食費プラス学校で集める学習費、PTA会費であるとか、旅行積立であるとか、そんなもの諸々一緒にして、年間約10回くらいに分けて集金をしております。かつては農協さんのサービスで手数料等は必要なかったわけですが、現在は結局手数料がいるわけです。それを半額だけなんとか学校で負担してくれんかという話になり、やがて全額負担してくれんかという話になり、結局今現在は、旧恵那市の保護者の方は、各学校が決めた回数分、引き落としの段階で手数料の110円が負担をしていただいているわけです。恵南のほうは税金だとか水道代と同じように市の会計のほうに直接落ちるものですから、その手数料は必要ない。ここらへんはすごくオープンにして宣伝してないので、あまりご意見が出てこないのですが、本当はそれだけの差が実は出ています。ただ旧恵那のほうはやっぱ兄弟関係があって、一人一人集めるとその都度手数料がついてくるものですから、だいたい春休みの本当の一週間間に各学校の事務職員と教頭、教務が必死になって、兄弟関係を取りまとめて、一口にし直して、保護者さんに負担がかからないという操作をしておりますが、ここも十数年どっちかに統一しようということで、検討してはいたけども、なかなか踏み切れない。何かといいますと一番楽なのは、旧恵南方式にするのが学校はノータッチになりますので楽なんですけれど、そうしますと、今現在もかなりあるんですけども、学校が絡まないと滞納者が増えるんです。今現在も本当に小学校入学から中学校卒業するまで一切払わずに、言葉悪いんですけど、踏み倒して、卒業してくるご家庭がどれだけかある。兄弟関係もあるものですから、1件分でも何十万という金額になります。ですから学校に払うことで、渋々払われるということです。これで何とか今の段階で収まっているということがあります。これをこの先旧恵南地区と同じやり方にしていこうという今準備をしとっていただきますけど、その滞納者が増えないように何か方法がないか。例えば、完璧な特効薬になりませんが、多治見市さんがやっているような、申し込み制度、一応小学校入学の時に保護者さんに印をついていただいて、給食を申し込みますという形をとって給食に入っていくという、これがどれだけかの約束事になりますので、そんなことを、少なくともこれぐらいのことをやらないといけないと思っています。こんなことも今日の会の議題にはないんですけど、またご意見を賜ればありがたいなと思います。もう一つ、本年度「えないっばい給食」というのを3回実施させていただきました。なかなかコロナ禍の中で市民の方々にはすごく宣伝にはなり切らなかったこともあるかもしれませんが、市役所の農林の方との連携で、恵那市の食材を使って、子

		<p>どもたちに給食を提供する。この分については、お金もかかるとは思いますが、これは給食費の食材費は使わずに、別途市が予算をとって提供するというこ とで、一人1食300円を年間3回、ですから一人900円ですけど、約4,000人の子 供がおりますので、全部合わせれば結構な予算をとっていただいております。 こういうことを通して、恵那市の子どもたちに恵那市の食材、特産の食べ物、そ して郷土愛を育てたいなど、こんなことを試みているところです。これについて は、一度委員の皆様にも試食をしていただいております。これもまた今日の議題 にはないんですけど、来年度はぜひそんなことも取り込んで、いろいろ広くご 意見が賜れるようなことを思っております。ちょっと長しゃべりしましたが、ど うぞよろしくお願ひします。</p>
事務局		<p>ありがとうございました。続きまして運営委員会委嘱書の交付に移ります。</p>
事務局		<p>恵那市学校給食運営委員会条例第3条の2項の規定による委員の交代があ りましたので、新委員の樋田千史様に教育長より辞令の授与をお願いいたし ます。</p>
教育長		<p>(教育長より運営委員会委嘱書を新委員の樋田千史様に読み上げ授与した)</p>
事務局		<p>ありがとうございました。ではこれより議題に移ります。恵那市学校給食 運営委員会条例第4条第2項の規定により、加藤会長に会議の議長をお願い します。</p>
事務局		<p>始まる前に本日2名の方の欠席を伺っています。また蜂谷先生におかれま しては途中で退座ということをお願いしておりますのでよろしくお願ひします。</p>
議長		<p>それではよろしくお願ひします。令和3年度食物アレルギー等の、先ほど 会議をしましたので、その状況について事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局		<p>先ほど食物アレルギー対応検討委員会を開催させていただきました。この 決定でございますけれども、この中で慎重審議協議をしていただきまして、 アレルギーの決定をいたしましたので、アレルギー対応検討委員会の丸山委 員長の方から、その報告をしていただきますので、よろしくお願ひします。</p>
副会長		<p>高いところから失礼します。先ほどのアレルギー対応委員会の委員長を務 めさせていただきました丸山でございます。お手元の資料の4ページをご覧 いただければと思います。令和3年度の食物アレルギー対応状況というふう に書いてございますが、昨年の11月から今年の2月にかけて、各学校で養護 教諭、それからこども園の園長、センターの栄養教諭とアレルギーを持つお 子さんの保護者とで、面談等を行いまして、申請された数でございます。3 年度はまだ恵那市の学校給食センターのほうは対応するという予定ではござ いませんで、牛乳の代替のみとなっておりますけれども、旧恵南地区の岩村、 山岡、明智については、対応食を実施しておりますので、そこにあるような 申請に従って対応していくということでございます。先ほど検討していただ</p>

	<p>きまして、対象者数と書いてあるところでございますが、ずっと下へいっていただいて、合計 64 名のアレルギー対応、それから一番右端の 42 名の乳糖不耐症の対応の方を決定していただきましたので、そのようにこれから進めさせていただきます。よろしくお願いたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。今の説明につきまして、ご質問意見がありましたら、よろしくお願いたします。</p> <p>(意見なし)</p> <p>よろしいでしょうか。それでは次に進みます。恵那市学校給食納入業者の追加登録の承認について、事務局よりよろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>令和 2・3 年度恵那市学校給食用物資納入業者追加登録の承認について (P 5)、学校給食用賄材料の納入業者の登録は 2 年度毎に更新しており 57 登録業者の承認以後、申請された 7 業者について承認を求める旨の説明。</p>
議長	<p>ありがとうございました。資料は 5 ページですが、質問意見がございましたらお願いたします。</p> <p>(意見なし)</p> <p>よろしいですか。また何かあれば後ほど質問ご意見いただきたいと思ますので。では次に進めさせていただきます。その他の点で事務局のほうからお願いたします。</p>
事務局	<p>その他、令和 4 年度からの食物アレルギー対応について (P 6)、令和 4 年度から恵那市対応アレルギー (卵、乳、落花生、えび、かに、ごま、イカ、カシューナッツ、アーモンド、くるみ) 10 品目を対応する。恵那給食センターは、牛乳をお茶への代替から、10 品目の除去方式。山岡、明智給食センターは対応可能な食材の除去代替方式から 10 品目の除去方式を実施。ただし、牛乳のお茶への代替は継続する旨の説明。</p> <p>岩村学校給食センターの廃止に伴う整備状況について (P 7)、岩村給食センターの老朽化に伴い 3 年度末に廃止する。4 年度から岩邑小中学校・こども園を山岡で、上矢作小中学校・こども園を明智で、恵那特別支援学校は山岡から恵那へ移行して調理配送業務を行うこと。岩村、上矢作町の地域、小中学校・こども園の保護者の方への周知を行った旨の説明。</p>
議長	<p>ありがとうございました。資料の 6 ページ、7 ページに関わって何かご質問ご意見いかがございましたらお願をいたします。</p> <p>(意見なし)</p> <p>よろしいですか。それでは説明がありましたが、全般的に結構ですので何かありましたらお願いたします。</p> <p>(意見なし)</p>
議長	<p>一つ報告というか、校長会で来年度次年度の給食なんですけど、4 月 7 日が始業式になります。それからその次の日の 8 日が小中入学式になります。</p>

	<p>その給食ですけど、始業式と入学式は、原則給食はありません。それから、次年度のイメージというか、今年度もそうですけど、卒業式と最後の修了式は給食はありません。こういうことで他の例えば1学期の終業式とか、2学期の始業式、そこは給食を出していただけるということで、お願いしてありますので、最初と最後の始業式、修了式、入学式、卒業式は給食はないということで対応しております。ただ次年度については、山岡小中さんのところだけは、出すというお約束があったようなのか。(8日の日は給食はありにしている。)8日の日、ありますね。山岡小中さんはありということで、他はありませんので、(明智中も入っています。)明智中もありということですね。</p>
教育長	<p>給食センターの方で承知しているの。</p>
事務局	<p>学校長から話ございまして、入学式の日、小学校1年生も中学1年生も、1年生は給食はありませんが、それ以外の在校生につきましては、給食をお願いしたいというお話がございました。</p>
教育長	<p>そのことは、実は数年前に校長会で協議をして、一線を決めたことで、給食センターの方からの申し入れで、小中くらいはどっちかに統一してほしいということです。ただ串原は別扱いだけでも、それが3年ぐらい前からなし崩しになって、その都度というふうになってしまっている。合わせて去年でいうと始めの方はコロナの関係で食数の合計が足りないので給食センターでは出来ませんとか、それは仕方のないことなんだけど、そういうふうになってしまうので、校長会にはその都度じゃなしに、1年分はきちっと計画を伝えないとあかんよというふうに言ったのが今の答えですね。</p>
議長	<p>そうです。まだ揃え切っていないのが、次年度の出だしだけ、だから次の令和4年度についてはさっきの全部で統一するのがよければそれでいきますので、最初の始業式と最後の修了式、それから入学式と卒業式は申し訳ないけど給食は出せないんだけど、あとは出しますよということで進めたいということです。</p>
教育長	<p>おそらくそのやり方で行くと以前よりも食数が増えていると思うが、給食を提供する回数が以前より多くなって、それで対応できる、大丈夫かな。</p>
事務局	<p>1日ですね。対応は出来ます。</p>
教育長	<p>両者が了解していればいいんだけど、と思います。もちろんまだ確定しとらんところがあったり、なんかそこら辺をやっぱりきちっと書面でこういうふうですって出さないとかあかんと思うんやね。1年分は年度始めでなく、年度の前にきちっと給食センターの方に知らせて、これでよろしいかと了解をとってもらおうといいな。</p>
議長	<p>一応校長会でもそういう方向で行きますけど、やっぱり人が変わるときがどうしてもわからなくなっちゃいます。もう1回年度初めは校長会で確認させていただいて、さっき言ったことで進めますので、よろしくお願いします。</p>

		他は何か。この機会にちょっと聞いてみたいとかということがあれば、委員いかがですか。
委員		始めて参加させていただいたんですけども、先ほどのアレルギー対応の委員会があったということで、この話は、私はちょっとわからん訳ですね。だから前の委員会に行かれた方向がこのまま通っていっちゃうということで、私は初めて入りますので、先ほど決まりましたけども、言われてもようわからん。そういうことはあります。4ページの一番右のところに乳糖不耐症とありますね。これはどういう人たちのことを指しているかわからんのですけれども、教えてもらえますか。
副会長		ご説明を申し上げます。アレルギーというルールではないんですけども、牛乳を飲むことによってお腹の具合が悪くなったり、調子が悪くなるという子はどれだけか、各学校にあります。その申請があった場合に牛乳をお茶に替えて提供するというふうにしておりまして、そういう申請があった子が各学校で42名いたということでございます。
委員		牛乳と牛乳飲めない子はお茶にするというのはありましたけど、その子たちとは違うということですかね。
副会長		同じではあります。
委員		数が合わん。牛乳の代用のお茶を飲む人28名、一番右が42名となっているので、これ数が合わんということは、牛乳以外でお茶以外に何か渡しているということなのかようわからんですけども。
教育長		牛乳アレルギーではないけれども、牛乳飲むとお腹が下ったりとかする。それを含めるとこんだけになる。これは別扱い。
委員		理論上飲まない子は28名ということ。
事務局		アレルギーとして飲まない子は28名、右はアレルギーではないけれど調子が悪くなったりするということ。
委員		<p>今学校で給食を、すべての食べ物や、私が担任を持っていた時には、ある一人の子が何も食べれなかったんですね。学校給食はその子はレトルトを持ってきてくれたんです。レトルトを持ってきて、みんなと違うものを食べていたんです。修学旅行なんかは、ホテルに行って出るものが、一応メニューを調べたけども、一切食べれなくて、その子は毎食分のレトルトを持って修学旅行に出かけた。そういう子がいるかという話なんだけども、今恵那市にはそういう子がいませんかね。ここの数字を見ると結構食べれない子が多いんじゃないですか。そういう子はいませんかね。いない。</p> <p>次の質問いいですか。7ページ、給食センター統合がされていきます。そして数も変わってくるわけですけども、こども園は自校自園給食というのはあるんですかね。ここにこども園の数が5園と、もっとこども園の数は多いので例えば自分たちでやっているということやね。</p>

教育長		二通りあるということ。
委員		恵那市は自分とこでやっている。それは数には入って来ないということね。自園給食でね。わかりました。以上です。
栄養教諭		すいません。私小学校所属なので、小学校の話をさせていただくと、2名アレルギーで完全に給食を食べないというお子さんがいます。小麦粉アレルギーの場合に給食に入ってしまったりとか、調味料で反応してしまう子がいますので、2名お弁当で対応しているという子がいます。他の学校でもちょっとセンターのほうで把握していませんが、学校対応で、お弁当対応でやっていただいている子も中にはいると思います。
委員		そうすると給食費はとってないということですね。
栄養教諭		はい、食数からも入っていませんので。
委員		これから、そういう子が増えてくるかもしれん。先生方大変だと思うんだけど、状況をすぐ把握していかないかんし、状況をつかんだら提供していかないかんしね、個人情報になってしまうけど、本当に僕は受け持った時に給食を食べるときに昼カニピラフを食べたんですかね、昼遊んでいたら顔がぶくぶく膨れてきちゃったんです。そういうの、その子も始めてそういう経験したんだけど、その子は食べても今までは何ともなかったんだけど、急に出だした。すぐに恵那北小でしたので、すぐ救急車じゃなしに、運んでいきましたけど、急に出る場合があるし、急に治る場合もある。そういうところもよう理解していただいて対応していかないかんかな。それからどんどん増えてくるような気がします。子どもたちが。私たちは本当気をつけていかな、いかなということを思います。
議長		ありがとうございます。その他。委員お願いします。
委員		すいません。学校給食とはちょっと関係ないですけども、みなさん味覚の1週間ってご存じですか。ご存じないですか。味覚の1週間という。これはフランスではもう30年ぐらい前から続いている、日本でも50年ぐらい、僕らもやっていることなんですけども、当然人の味覚ってほしい10歳ぐらいの時にある程度確立されると言われています。毎年10月の第3週ぐらいにやるんですけども、瑞浪では学校の希望で僕らが行って、子どもさんに対して味覚の基本みたいなこと、学んでもらうその授業の一環として、取り入れてやってもらっているんです。それを恵那市でも、もしご希望があれば、もちろんお金を取るわけではなくて、僕らが行ってその子どもさんに対して味覚ってこういうもんだよということを、食品に対しても興味を持ってもらいたいし、どれぐらい大事かなということを学んでもらいたい。そういうものを実際にやっているんですけども、まだこの地区でやってないので、ご希望があればできます。対象はやっぱり小学校3年生、4年生ぐらいが対象なんですけども、そんなことは岐阜県ですと瑞浪ぐらいまでやっているんです。僕

		も八百津へ行ったりとか、学校で作ったりする機会がありますけども、まだ恵那市ではやってないですね。
教育長		知りませんでした。
委員		フランスとか盛んにやっていることなんで、ここ10年ぐらいですね。味覚的進化と検索すると出てくると思います。だいたいこういうことをやるんですよということがあるので、調理師会としてご希望があれば、無償でやっていただきたいなというのがあります。ただ授業に見込まれるのでいろいろスケジュールもあるだろうし、簡単にはいかないとは思いますが、こんなことをやっています。もう一つよろしいですか。(はい)大変申しにくいんですけど。恵那の調理師会もやはり年々その会員数が減っているのが現状で、調理師になっても会には所属しない人が結構いるんですよ。特に学校給食の調理員の方は入って見えるかわからないんですけども、声を聴くと調理師会に入ってもメリットがないとか、そういうことが多々あるので、今考えているのは、調理師会に入っていて、僕らでも出来ることといたら、何か講習会やったりとか、そういったことでお返しができればなと思っています。特にお金がかかってくることなので、学校ですと調理師さんの調理師会があるというところはたぶんないと思うので、個人で皆さん払わないといけませんけれども、年々調理師の試験を受けられて、調理師免許をもらっても会には入らない人が多いものですから、そこら辺をちょっとお願いできるとありがたいなと思っているので。すいません。
議長		ありがとうございました。逆に栄養教諭さんのほうから委員に聞きたいなということないですかね。 (意見なし) またそういう機会が作れるといいと思いますが、よろしくお願いします。PTA代表で委員に来ていただいていますけど、何か給食全般で何か聞きたいことがあればぜひお願いします。
委員		先ほどの話じゃないですけど、やっぱり私の知っている人でも給食を食べないという人は見えたので、家から持て来たおにぎりなり、なんなりをとる人はいたのでその辺はやっぱりあるかなと思っていました。
議長		ありがとうございました。養教の立場から委員、何かないですか。
委員		ちょっとすいません。養教部会の代表で出ているので、例えばこんなことを養教部会で、こういう味覚の授業を提供してくださるということを伝えてもよろしいですか。
委員		大丈夫です。
委員		そしてもし希望があった場合は、委員さんのところにお電話をさせていただいてよろしいでしょうか。
委員		大丈夫です。

委員		ありがとうございました。
議長		教育委員会通して説明という感じで。
委員		そうですね。教育委員会を通して委員さんのほうに連絡をとりたい。
教育長		教育委員会も承知しておった方がいいことだと思うので、取りまとめるようにしましょうか。
委員		ありがとうございます。
教育長		一度養教部会で相談していただいて。
議長		もし希望があったら、教育委員会のほうにこういう希望者がいましたがというふうで。一度聞かせていただきます。
議長		ありがとうございました。そのほか何かありましたら。 (意見なし)
議長		ありがとうございました。なかなかこういう会で急に意見を出してというのも難しいと思うんですけど、本当に給食は子どもたちすごく楽しみにしてて、いよいよ卒業が近くなってくるので、中学生なんかは、12日が卒業式でしたね。本当に給食というのは楽しみなので、そういういろんな食育というか、いろんな場になっているんですけど、今本当にいろいろ難しい問題があって、配慮しなきゃいけない部分たくさんあるんで、簡単に楽しんでいるだけではいけないんですけど、基本的には本当に委員さんが言ってくださっているような、そういう味覚も含めてそのマナーも含めて、みんなで楽しくその時間を過ごせるような、そういう場になっていくことが大事かなと思っています。またいろんな立場で支えていただけるとありがたいと思います。
事務局		閉会のことばを副会長お願いします。
副会長		ありがとうございました。今会長から話がありましたように中学生も今週金曜日に卒業ですが、リクエストでこれだけのものを出していただいたりして本当に最後の給食を堪能しているのかなというふうに思いますし、やっぱり各ご家庭ではどうしても作られる料理に偏りがあったりとかいうようなことも聞いたことがあります。給食は本当にいろいろな、調理していただいたものを幅広く提供していただいているので、これからのセンターは統合されたり、新しくアレルギーの対応したりということですが、そういうトラブルがないように安全安心で提供できたらというふうに思いますので、またいろいろな立場からご意見いただければと思います。本日はどうもありがとうございました。

令和3年3月24日調整